

Course number	U-LAS70 10001 SJ50				
Course title (and course title in English)	ILASセミナー : 紙の科学 ILAS Seminar : Paper Science	Instructor's name, job title, and department of affiliation	Graduate School of Agriculture Professor, TAKANO TOSHIYUKI		
Group	Seminars in Liberal Arts and Sciences	Number of credits	2	Hours	30
Class style	seminar (Face-to-face course)	Year/semesters	2024・ Intensive, First semester	Quota (Freshman)	10 (10)
Target year	1st year students	Eligible students	For all majors	Days and periods	Intensive
Classroom	(North Campus)			Language of instruction	Japanese
Keyword	紙 / 紙抄き				
[Overview and purpose of the course]					
本セミナーでは、身近にある紙について、講義および実習を通して、自然科学の面白さを学ぶことを目的とする。(文系でも十分にわかる内容です)					
[Course objectives]					
紙に関する基本的事項を学び、自然科学の視点を養う。					
[Course schedule and contents]					
9月25日(水)、26日(木)、27日(金)(全日3日間)の集中講義として、下記の講義・実習を行います。					
1日目: 紙について知ろう。(講義・実習) ・最初に、講義・実習全体の予定を述べる。 ・紙の種類・用途、紙の歴史、紙の現状と今後の動向などを解説し、翌日の手抄きの仕込みを行う。					
2日目: 紙を作ってみよう。(講義・実習) ・紙の製法について解説し、実際に紙抄きを行って、手抄きの紙(洋紙)を作成する。また、紙の原理についても解説する。					
3日目: 紙の性質を調べよう。(講義・実習) ・紙の性質について解説し、手抄きした紙(洋紙)の物性を測定する。そして、実際の紙製品について考える。 ・最後に、講義・実習全体に対するフィードバックを実施する。					
本セミナーは、農学部・総合館1F 第二学生実験室(S-117)で実施します。					
Continue to ILASセミナー : 紙の科学(2)					

ILASセミナー : 紙の科学(2)

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

平常点評価（授業への参加状況、ミニ課題など）の成績(80%)と課題レポートの成績(20%)で評価します。

[Textbooks]

講義・実習に必要なプリントを配布します。

[References, etc.]

(References, etc.)

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

配布されたプリントをもとに、復習してください。

[Other information (office hours, etc.)]

事前説明事項は、PandAのお知らせに掲載します。

本セミナーは、通常の前期科目の成績報告締切日以降に実施しますので、成績の報告が遅れますのでご注意ください。

本セミナーでは、実習を行いますので、学生教育研究災害傷害保険に加入しておいて下さい。なお、第2日目には動きやすい服装、靴で来て下さい。